

J-START へ参加協力くださっている皆様へ

## 研究進捗のご報告と今後の研究協力をお願い

2007年から全国23都道府県の42の研究施設で、乳がん検診を通じてご協力をいただいてまいりました「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」はおかげさまで7万6000人を越える参加者様のご協力をいただきました。また、2年度後の検診およびアンケートは2013年3月末日までに76,196人のご協力をいただき、今後は集積されたデータの確認を行ったうえで解析を行い、1回目の乳がん検診の有効性を評価させていただく予定です。これまでのご理解とご協力について改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

本研究事業では、1回目の乳がん検診の有効性を評価するためのさらなる精緻なデータの集積と、乳がんの発生の原因となる要因を調査するために、引きつづき研究体制を継続維持し、2年に一度のアンケートにより調査を進めていく所存でございます。

その一環といたしまして、J-STARTへ参加協力いただいている皆様に引きつづき調査へのご協力をお願いしたいと思います。調査については、これまでの研究施設をベースとしたデータ提供ではなく、お手紙と一緒にお送りしているようなアンケート用紙を通じての研究データご提供となります。研究への継続協力にあたり別紙の説明書をお読みいただいた上で「アンケート調査協力同意書」へのサインをいただき、アンケートとともにご返送いただければさいわいです。ご返送いただいた方には、後日ささやかな謝礼として500円分のQUOカードをお送りさせていただきます。

趣旨についてご理解のうえ、ご協力を賜れますようなにとぞよろしくお願い申し上げます。

東北大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野 教授

大内 憲明